

## オフ輪工場のポイント

### ① 稼働率アップ・回転数アップを明確な目標とする

- 何が阻害要因なのかの分析・解析
- 改善・改造など「費用対効果」の積極的投資

渡辺執行役員(工場長):

「お金を使ってはいけない、技術でカバーしろと言う風潮が業界の主流でした。しかし私は、特に輪転機の場合はそうですが、生産性に占める機械の割合は80%以上であり、人や技術は15~20%だと思っています。だから私はこの輪転工場を担当してから、第一に機械を止めてメンテナンスをやり、第二に回転数を上げるための機械修理と改善のために、『費用対効果』を考えつつお金を使いましたが、それ以上の生産を上げられましたし、品質の安定にもつながりました。」

